

九条の会

2006・10・17

第77号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

一回り輪を広げ安倍政権の企て阻止を

学習を力に一九条の会が講演会

九条の会は10月7日、「自民党新内閣と憲法」をテーマに学習会をひらきました。改憲を正面に掲げた安倍内閣の本質を知って今後の活動に役立てようという趣旨で、地域や分野別の会から180人が参加しました。

学習会では、まず都留文科大学の笠原十九司さんが、「歴史認識と教育基本法改悪の動き」と題して、安倍首相の異常な歴史認識を産み出した背景やその特長点について講演しました。つづいて憲法学者で九条の会事務局員の小沢隆一さんが、「新政権下での改憲の動きと集団的自衛権」と題して、集団的自衛権は自然権などではなく、憲法九条のもとでその行使は許されないことを力説しました。

熱心に聞いていた参加者からは、短い時間では答えきれないほど多数の質問が寄せられました。

九条の会としては、今後、憲法にかかわる重大な問題をテーマに、こうした学習会を継続的に開いていくことにしています。

なお、学習会における講演要録は九条の会のホームページに掲載しています。

各地の集会にも首長も参加

各地の九条の会の結成集会等に首長も参加したり、メッセージ寄せるところがふえています。

9月24日に結成された広島県・海田町の「海田町九条の会」は、広島大学の市川浩氏や明顕寺住職の柿本理海氏、被爆者の中野美枝子氏ら13氏がよびかけたもので、結成のつどいには93人が参加しました。その中には町長の山岡寛次さんもふくまれていて、「つどい」のなかで紹介されました。

広島県・廿日市市の「九条の会・はつかいち」が10月8日に開いた結成1周年を記念する「ピースフェスタ in はつかいち」には350人が参加。元広島市長の平岡敬氏が連帯のあいさつ、現廿日市の山下三郎氏がメッセージを寄せました。

宮城県・山元町で10月3日に開かれた「山元町憲法九条の会」の結成のつどいには70人が参加しました。つどいには町長の森久一氏が来賓として出席、「憲法の全文を読み

直してきました。格調高いすばらしい文章でした。力を合わせて難関を突破してください」とあいさつしました。

岩手県・紫波町で9月24日に開かれた「憲法九条を守る紫波町民の会」の結成1周年のつどいには310人が参加、町長の藤原孝氏からメッセージが寄せられました。

奈良で活動交流集会

「九条の会」奈良は10月9日、2回目の全県交流集会を開催しました。冒頭、代表世話人の大久保哲夫・奈良教育大前学長、高見敏雄・日本基督教団牧師があいさつしました。

交流のなかでは、「700人が集まった憲法9条夏祭りの取り組みで500軒訪問して400件にポスターを貼らせてもらった」（三郷町）、「住民過半数の署名をめざし、市内に四つの地域の会が誕生した。財政のためにもワッペン5千個普及し、『しろうと講師団』をつくって疑問にもこたえたい」（橿原市）、「村の保守性に目が点になることもあったが、学習会に参加した人の意識が変わり、結成のつどいに向け駅やコンビニ、スーパーにもポスターを張ることができた」（葛城市）などの活動が紹介されました。

女性の会が各地で行動

【青森】 「9条を守る青森市女性の会」は9月27日、「憲法を守る東青連絡会」と協力して青森市内で街頭宣伝、署名活動をおこないました。

「だいすき憲法9条」「まもろう平和憲法」などの横断幕をかかげ、「女性の会」はおそろいの黄色のスカーフをつけ「『戦争をする国』にしてはなりません。9条を守る

高校生が文化祭で各党と討論

名古屋市の私立東邦高校で、9月30日、文化祭の平和企画として「国会議員とトークバトル『戦争と平和』～憲法9条をめぐる～」がおこなわれました。自民党の木村隆秀衆院議員、民主党の岡本充功、河村たかし両衆院議員、共産党の八田ひろ子前参院議員と高校生4人が討論しました。

高校生の司会者が「生徒、先生らのシール投票では圧倒的に憲法改定に反対の意見が多かった」と紹介し、9条改定に賛成かと意見を求めました。岡本氏と八田氏、生徒3人が反対、河村氏、木村氏、生徒1人が賛成を表明しました。高校生の1人は、「憲法は日本だけでなくアジアの人びとの犠牲でできたもの。アジアの人たちとの誓約。変えたらアジアの人たちが怒る」と語りました。

署名に協力を」とよびかけました。

【愛知】 「あいち女性九条の会」は9月24日「つどい」を開き会場満席の350人が参加しました。

代表の青木みかさん（著述業）、野間美喜子さん（弁護士）、山田昌さん（俳優）のあいさつにつづいて音楽評論家の湯川れい子さんが講演し、「9条を人類の“悲願”として、アジア、世界に広げていきたい」と語りました。

つどいでは、「詩と歌で平和を希う女性たち」と題して「わたしがいちばんきれいだったとき」、「あたらしい憲法のはなし」の朗読もおこなわれました。